

# 胆沢平野

平成29年5月

No. 137

円筒分水工から  
アクアパークをのぞむ



## 目次

- 1 表紙（春の円筒分水工）
- 2 理事長挨拶
- 3 平成29年 通常総代会
- 4 平成29年度予算のあらまし
- 5 基盤整備事業の着実な推進に向けた継続支援
- 6 シリーズ聞く第21回（小山中央北地区）
- 7 胆沢平野版農業クラウドシステム
- 8 全国農村技術連盟広報大賞受賞、放水式
- 9 平成29年度通水計画
- 10 平成29年度施設管理人名簿
- 11 お知らせなど
- 12 人事異動・配置図・編集後記



## 理事長あいさつ

平成29年通常総代会（抜粋）

胆沢平野土地改良区 理事長 及川正和

一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって、組合員の皆様方には、日頃より胆沢平野土地改良区の運営にあたり、特段の温かいご理解と力強いご指導ご協力をいただいておりますことに、衷心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

さて、去る3月22日、平成29年胆沢平野土地改良区通常総代会におきまして、総額1,549,455千円の平成29年度予算を議決いただき、予算執行にあたり平成29年度は、胆沢平野土地改良区再生基本構想の集大成となります後期2年を迎えると共に、農政の大転換ともいるべき平成30年度問題を目前にしておりのことから、これら諸情勢を踏まえた4つの運営方針に基づき、着実な業務運営を進めてまいります。

### 【運営方針】

1. 「基盤整備事業の着実な推進に向けた継続支援」
2. 「時流に即した経営体支援」～胆沢平野版農業クラウドシステムによる経営支援の本格スタートの年～
3. 「ヒューマンエラーの撲滅」
4. 「一般賦課金の見直し」

「基盤整備事業の着実な推進に向けた継続支援」につきましては、管内ほ場整備の計画調査地区10地区、本事業実施地区9地区、中山間地域総合整備地区1地区、合わせて20地区で取り組まれております。これらの着実な事業推進は、組合員の持続的な農業経営に不可欠であると同時に、本土地改良区の賦課金の着実な徴収と換地業務等の受託確保、加えて水利施設の維持管理の軽減に資するものであります。

「時流に即した経営体支援」～胆沢平野版農業クラウドシステムによる経営支援の本格スタートの年～につきましては、農業が業種から業態に変化する中で、それを補完する農業政策や施策を見据えた、一步先を行く農業経営支援として、営農計画支援システム、営農管理システム、営農分析システムの3つのシステムを活用する仕組みであります。平成29年度は、このシステムを活用し、現在、継続利用のサポート申込みをいただいております57経営体をはじめ、組合員の皆様に利用いただく、本格スタート元年と位置付けて取り組んでまいります。

「ヒューマンエラーの撲滅」につきましては、これまで人材育成及び業務環境の整備を強化してまいりました。再生基本構想に掲げるオールマイティー（各業務に精通する知識と業務能力）な職員を育成するというビジョンに対し、その根本となる職員の職責能力を大きく發揮させることは「本人の強い意識」がなければ不可能なものとなります。このことから、職責について改めて研修の場を設け、本土地改良区の運営手法でありますマネジメントサイクルの活用を徹底し、ヒューマンエラーの撲滅を図ってまいります。

「一般賦課金の見直し」につきましては、本土地改良区の一般賦課金は、平成29年度まで10アール当たり3,100円であり、平成元年から29年間にわたり据え置いてまいりました。また、平成21年度より10ヶ年の長期計画であります再生基本構想に取り組み、財政シミュレーションを運営の羅針盤として財政の健全化を進めてまいりました。平成21年度当初の平成30年度迄の財政見通しでは、マイナス580,083千円でしたが、今まで様々な改善や制度の継続、改廃等により、平成30年度財政見通しは、組合員皆様方の温かいご理解と力強いご支援ご協力により、マイナス見通しを解消することができますことから、一般賦課金の事務費の見直しを進めるものであります。

平成29年度につきましても、ほ場整備や多面的機能支払交付金制度をフルに活用し、生産性の追求に向けた生産基盤の整備、そして、土地改良区最大の使命である農業用水の安定供給に、役職員一丸となって「仕事は組合員のために」を肝に銘じ、取り組んでまいる所存でありますので、組合員皆様方の温かいご理解と力強いご指導、ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。



# 平成29年 通常総代会

平成29年通常総代会を3月22日開催いたしました。

来賓には、奥州市小沢市長、金ヶ崎町高橋町長、岩手県南広域振興局農政部農村整備室煙山室長の来席をいただきご祝辞を頂戴しました。

議長には、生母地区及川建一総代を選出し、平成29年度各会計の予算、事業計画を含む全24議案について慎重審議いただき、全議案原案のとおり可決決定いたしました。



議長を務める及川建一総代

## 平成29年度の概要について

平成29年度は、胆沢平野土地改良区再生基本構想の総仕上げとなる後期2ヶ年となりますことから、新たな企画に取り組まず通常の財政運営を進めることといたしました。また重点目標として、平成30年度に迎える、米の生産調整及び経営所得安定対策の廃止を見据え、組合員の持続的な農業経営には不可欠である「基盤整備事業の着実な推進に向けた継続支援」と胆沢平野版農業クラウドシステムによる「時流に即した経営体支援」、更に「ヒューマンエラーの撲滅」、「一般賦課金の見直し」を実施して参ります。

### ◎収入

### ◎支出

(単位：円)

項目	予算額	項目	予算額
一般会計	680,336,000	一般会計	680,336,000
維持管理特別会計	167,253,000	維持管理特別会計	167,253,000
通過金特別会計	701,866,000	通過金特別会計	701,866,000
計	1,549,455,000	計	1,549,455,000

※1 一般会計：土地改良区の運営に関する予算

※2 維持管理特別会計：土地改良施設の維持管理に関する予算

※3 通過金特別会計：農業農村整備事業実施における事業負担金・事業償還金から手数料を引いた額で基本的に削減することができない予算

平成29年度予算額は1,549,455,000円で、平成28年度予算額1,297,724,000円に対し、前年度対比119.4%となり、金額で251,731,000円の増額となります。

### ■前年度対比

(単位：円)

区分	平成29年度予算	平成28年度予算	比較増減	備考
収入予算額	1,549,455,000	1,297,724,000	251,731,000	
支出予算額	1,549,455,000	1,297,724,000	251,731,000	

平成29年通常総代会で可決決定となりました予算のあらましや、賦課金一覧については次のページに記載しております。





## 平成29年度 予算のあらまし 【一般会計及び維持管理特別会計、通過金特別会計の合算】

表1：収入

収入予算額 (千円)			説明
一般	土地改良事業収入	425,205	一般賦課金、償還賦課金、決済賦課金
	付帯事業収入	70,667	施設使用料、排水使用料
	受託料・補助金等収入	140,083	換地業務受託、多面的事務受託、補助監支援事業受託ほか
	その他収入	44,381	積立金取崩収入、用悪水路払下土地代金、繰越金など
維持管理特別	土地改良事業収入	3,173	小用排地元負担金、基幹水市町負担金、除塵機電気料
	補助金等収入	45,328	小用排市補助金、適正化補助金、基幹水補助金、国造補助金
	積立金取崩収入	283	ほ場整備地区維持管理支援基金取崩
	繰入金	118,469	一般会計より繰り入れ
通過金特別	補助金等収入	152,638	県営計画調査事業、集積促進費
	換地清算金収入	114,928	都鳥、南下幅、裏新田、内堀地区換地清算金収入
	繰入金	96,800	ほ場整備地区維持管理支援基金取崩
	借入金収入	337,500	一般会計より繰り入れ
合 計		1,549,455	

表2：支出

支出予算額 (千円)			説明
一般	運営事務費・事務所費支出	382,419	人件費、報償費、委託費、消耗品、光熱水費、事務所修繕費など
	固定資産取得支出	3,693	公用車取得、パソコン更新、カラープリンター更新など
	積立金繰出金支出	36,095	維持管理積立、公用車維持管理積立、ほ場整備地区維持管理支援基金など
	繰出金・予備費	258,129	維持管理特別会計、通過金特別会計へ繰り出し、予備費
維持管理特別	非補助事業費	91,618	小用排、基幹施設事業等の工事費、道水路保護組合交付金など維持管理費
	補助事業費	75,335	幹線刈払、塵芥処理委託、適正化事業など維持管理費
	固定資産取得支出	300	デジタルレベル購入費
通過金特別	支払・納付換地清算金	114,928	都鳥、南下幅北部、裏新田、内堀地区換地清算金支払
	負担金等	490,138	県営計画調査事業負担金、県営基盤整備事業負担金、集積促進費
	借入金返済支出	96,800	国営、県営基盤整備事業に係る事業償還金
合 計		1,549,455	

## 平成29年度 賦課金一覧表【10アール当たり】

表3：一般賦課金

単位：円

区分	金額
一般地区	3,100
揚水機併用地区	2,170
揚水機専用地区	1,860
太郎ヶ沢地区	1,860
大歩、金入道地区	1,240
生母白山地区(畠)	310

表4：幹線償還賦課金

単位：円

区分	金額
一般地区	500
大歩、金入道地区	200

※基盤整備事業に係る償還金は、別途地区毎に加算され、地区により金額は異なります。お問い合わせは賦課徵収課までお願いします。

賦課金の納入について 納期限までに必ず納入下さいますようお願いいたします。



## 基盤整備事業の着実な推進に向けた継続支援

### ～活力ある豊かな農業農村の実現を目指す基盤整備事業の着実な推進～

胆沢平野土地改良区では、今年度も基盤整備の着実な推進に向け業務に取り組んで参ります。

基盤整備事業の事業主体はあくまでも岩手県ですが、土地改良区の支援内容として実施地区については、換地受託業務の確実な実施。計画調査地区については、従前地権利調査や営農ビジョン作成支援、同意徵集から土地改良法手続の実施。そして計画調査申請予定地区については、地元の合意形成のため座談会の開催から事業申請手続きなどを実施して参ります。

平成29年度の土地改良区の継続支援における主な業務は以下のとおりです。

#### ●実施地区 9地区（経営体育成基盤整備事業）

換地受託業務内容	地区名
確定図作成、換地清算金徴収交付、換地処分登記、監督支援業務	都鳥地区
換地清算金徴収交付、換地処分登記	南下幅北部地区
権利者会議、換地処分、換地清算金徴収交付、監督支援業務	裏新田地区、内堀地区
一時利用指定、変更指定、監督支援業務	荻ノ窪地区
換地計画原案作成、事前換地発表、監督支援業務	若柳中部地区
換地計画原案作成、従前地評価	真城南地区、真城北地区、南方地区

#### ●実施地区 1地区（中山間地域総合整備事業）

受託業務内容	地区名
監督支援業務	愛宕地区

#### ●計画調査地区 10地区

支援業務内容	地区名	年 数
本事業施行同意徵集、事業申請手続き	小山中央南地区、小山西地区	4年目
意思確認同意徵集、営農ビジョン作成支援	小山中央北地区、小山東地区、北下幅地区、姉体秋成地区	3年目
従前地権利調査、一定区域・営農ビジョン作成支援化 (意思確認同意徵集：東田西部地区のみ)	石田南・南下幅南部地区、真城西地区、 東田西部地区、四ツ屋地区	2年目

#### ●計画調査申請予定地区 1地区

支援業務内容	地区名
計画調査同意徵集、事業申請手続き	上野原地区

## 県営経営体育成基盤整備事業都鳥地区権利者会議開催

平成29年3月3日（金）南都田地区センターにおいて、県営経営体育成基盤整備事業都鳥地区（全工区）権利者会議が関係者多数出席のもと開催され、事業主体である岩手県南広域振興局農政部農村整備室煙山室長から挨拶いただき、続いて施行委員会福田委員長は「平成15年に始まったこの事業も非常に長い年月がかかったが、権利者会議を開けることに皆様に感謝します」と挨拶。

議長に及川幸博氏が選出され、第1号議案「都鳥地区的換地計画決定について」を賛成多数で可決されました。





## シリーズ連載 ○聞く 第21回

**小山中央北地区基盤整備促進委員会  
農事組合法人 アグリ小山**

**委員長 村上 春男 氏  
理事長 渡邊 和男 氏**

基盤整備事業では、担い手へ農地を集積することが必須条件となっております。また、担い手として営農組織を設立もしくは選定し、事業完了までに法人化することも要件となっております。そんな中、計画調査事業の期間に、いち早く法人化した小山中央北地区の村上委員長と渡邊理事長にお話を伺いました。



インタビューの様子

## ○小山中央北地区のエリア

小山中央北地区は、胆沢区小山の中心部付近大畠、昼壇、峠、久保の4集落を中心とした約255haの地域で、調査事業3年目の地区です。

**Q1 これまでの活動の流れを教えてください。**

**A1** 私たちの地域は、昭和43～45年頃の区画整理事業で30a区画に整備されています。しかし、これからの農業を考えた時に、このままではいけないと感じていました。そんな時、小山で大区画ほ場整備を実施していない約700haの集落代表と懇談会を開く機会があり、今後の営農と維持管理のことを考えると、水路をU字溝で整備するより大区画化してパイプライン化しないと、今後農地を維持していくことが大変になると感じ、集落で検討会を開きました。その結果、地区の合意がまとまり促進委員会が発足し、現在は早期工事着工を目指し、県や土地改良区からのご指導頂きながら進んでいるところです。

そんな中、担い手への農地集積率を85%以上、更にその集積した面積のうち、地続きとなる集約化を80%以上達成させると、事業費の地元負担10%に相当する促進費が交付されるという県のソフト事業があり、「早めに取り組むことで、予算が早くつくかもしれない」という県の説明がありました。この農地集積に関する事業に取り組むにあたり、営農組合を法人化するなら、自分達が若くて動けるうちに設立し、面工事が完成した時には法人の事務や経営が軌道に乗っていた方が何かと良いことがあると判断し、農事組合法人アグリ小山を平成28年12月に設立しました。

**Q2 調査2年目での早い法人化で大変なことはありましたか？**

**A2** 皆さんのご理解を頂くのに、やはり何度も話し合いをしました。また、話し合いの度に人の意見は変わってくるので、議事録をきちんととつておくことが大事だと思いました。

**Q3 法人化立ち上げに胆沢平野版クラウドシステムは役に立ちましたか？**

**A3** 自分達だけで考えていた試算が、クラウドシステムを使ってみて、自分達と同じやり方だったということに気づき、自信につながりました。これらのシステムを活用し、データに基づいた計画を示すことにより地域の人を説得できました。これからも、農機所有などの調査をし活用していきたいです。

**Q4 今後アグリ小山ではどのような農業経営をしていきたいと考えていますか？**

**A4** あえて「オペレーター型」ではなく「ぐるみ型」の法人を選んだのは、地域の中で動ける人は自らできることをやってもらいたいという考え方からです。水見、草刈り、手元など、どんどん参加してもらいたいです。地域内でそれぞれに役割をもつこと、担い手に全てを任せのではなくこの地域を活性化して今の子供達につなげていきたいと考えています。

**Q5 法人という担い手ができた小山中央北地区の今後の展望について聞かせてください。**

**A5** 早く工事が着工することが今の目標です。そうしないと、転作の集約がなかなかできません。私たちが元気なうちに転作のローテーションなどを組み、法人の経営を軌道に乗せたいです。法人化したことのメリットは公平にお金のやりとりができるということです。とにかく、この法人に加入したら安心して働いてもらいたいです。まだ、始まったばかりで今後1、2年は良いことも悪いこともあると思います。様々、地域の人達と考えながらやっていきたいと考えています。

ありがとうございました。



# 胆沢平野版農業クラウドシステムの取り組み

( IACS : Isawaheiya Agricultural Cloud System )

胆沢平野版農業クラウドシステム (IACS) は、昨年度のモニタリングを経て平成29年4月から本格運用が始まりました。今年度は、IACS推進室が中心となり、組合員の皆様が目指すそれぞれの農業経営を実現するための一助として、システムを活用した経営支援に取り組んで参ります。

## ご利用方法



## 完全無料！

面倒な登録無しで  
気軽に使える

組合員限定で  
訪問等サポートを実施※  
通水状況など農業関連を  
隨時掲載

※「使い方を教えて欲しい」「自分の経営に合わせた活用方法が知りたい」など個別支援をご希望される場合は、ユーザーサポート申込書のご提出により支援させていただきます。申込書は各システムの掲載ページからダウンロードできます。

**胆沢平野版農業クラウドシステム**

トップページ > 胆沢平野版農業クラウドシステム

IACS (Isawaheiya Agricultural Cloud System) は無料でご利用いただけます

胆沢平野管内の農作業状況

農作業状況 (平成29年4月24日現在) [※クリックして写真をご覧いただけます]

CLOUD PLAN FARM ACTION INFORMATION SYSTEM

【CLOUD】  
クラウドとは?  
クラウドとは?  
農業クラウドとは?  
「胆沢平野版」の特徴は?

【PLAN】  
【IACS】  
営農計画支援システム  
農業経営の計画立案をサポートするエクセルシステムです。

※公開準備中です  
【ACS】  
農業技術体系データベース  
「FAPS-DB」  
(ファーブス ディーピー)  
農業経営の計画立案をサポートする農業クラウドを公開予定です。

【FARM ACTION】  
【SYSTEM】  
その他関連システム  
認定農業者の方が活用される「経営改善実践システム」をはじめ、様々なシステムをご紹介します。

【INFORMATION】  
農業間連情報  
関係機関のホームページへリンク集ほか、農業経営に役立つ情報をご紹介します。

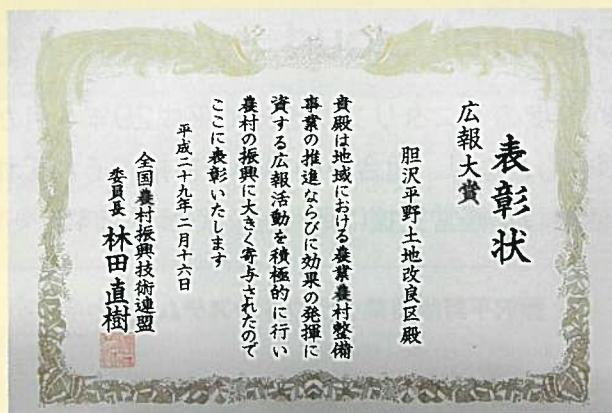
問い合わせ

午前9時～午後5時まで

IACS推進室 担当：高橋・鈴木 【直通電話番号：0197-24-0216】



## 平成28年度 農業農村整備事業広報大賞受賞



平成29年2月16日（木）、東京都千代田区北の丸公園科学技術館において開催された平成28年度東京フォーラム（農村振興研修会）にて、全国から推薦された45団体の中から「平成28年度農業農村整備事業広報大賞」の最高賞である「大賞」を受賞致しました。

この賞は、農村振興の重要性や社会的意義について国民一般から広く理解を得るために行われた地域活動や、広報活動の成果が特に優れていると認められた団体に対して表彰されるものです。大賞の受賞は平成10年度にも受けしており今回も2度目となります。

この度の受賞は、胆沢平野土地改良区再生基本構想7本の柱の1つ「疎水の持つ多面的機能の啓発活動による改良区の必要性」へ取り組んだ成果であり、収穫祭の開催や、円筒分水工に設置した「命水の大噴水」により水利施設の役割を広くPRできているなど、一連の継続的な活動が評価されました。

今回の受賞は、日頃から組合員、地域住民の皆様より当土地改良区の運営に対し多大なご理解とご協力があってこそであります。この受賞を励みとし、今後とも組合員皆様へ更なるサービスの向上を目指し取り組んで参ります。

## 平成29年度 放水式

平成29年4月21日(金)、胆沢平野に春を告げる放水式が胆沢区若柳字土橋地内の徳水園にて行われました。

式には、東北農政局國井聰次長、東北地方整備局高村裕平河川部長、岩手県村瀬勝洋企画調査課長、奥州市鈴木良光農林部長、金ヶ崎町高橋由一町長、はじめ関係機関の皆様方にご臨席を賜りました。清祓後には、円筒分水工と、命水の大噴水から勢いよく水が噴き上りました。神事の後に及川理事長は「命の水は、農業用水の役割だけでなく、人と人や歴史を後世に繋ぐ大きな役割を果たしている。」と挨拶を述べました。また、狼ヶ志田神楽保存会の胆沢中学校1、2年生による御神楽が奉納され五穀豊穣を祈願しました。

胆沢平野を潤す命の水は、4月21日から9月10日までの間、各幹線水路に通水されます。





## 平成29年度 通水計画

胆沢平野土地改良区 4 大水系並びに北上川水系の通水計画は次のとおりです。

### 【寿安水系、茂井羅水系、西南部水系、穴山水系通水計画】

水 系	期 間	内 容
寿安、茂井羅、西南部、穴山水系	4/21~	平成29年度放水式 農業用水通水開始
寿安、茂井羅、西南部、穴山水系	7/15~7/16	夏季刈払断水（1回目）
寿安、茂井羅、西南部、穴山水系	7/22~7/23	夏季刈払断水（2回目）
寿安、茂井羅、西南部、穴山水系	9/10	農業用水通水終了
寿安、茂井羅、西南部、穴山水系	9/11~4/20	維持用水通水開始

※日々の通水状況は胆沢平野土地改良区のホームページから確認出来ます。

### 【北上川水系通水計画】 ※ポンプによる通水

地区名	通水期間	内 容
生母白山地区	5/1~8/31	用水管理の期間
二渡地区	5/1~8/31	〃
内堀地区	5/1~8/31	〃
大明神地区	5/1~8/31	〃

通水に関しての問い合わせは下記電話番号までお願いいたします。

胆沢平野土地改良区 水利整備課 用排水係 ☎0197-24-0171 (代表電話)  
☎080-1696-2925 (水利整備課直通電話)

## 命水の大噴水が幻想的な姿を現す

平成29年4月22日（土）から4月30日（日）までの間、胆沢平野土地改良区のシンボルである円筒分水工に設置してある「命水の大噴水」に、ライトアップが実施されました。

円筒分水工のある徳水園は国道397号線に隣接しており、その沿線には古くから多くの桜が植えられ見事な桜の回廊となっています。見頃を迎えた時期には多くの見物客が訪れています。「命水の大噴水」のライトアップは（一社）奥州市観光物産協会が例年この時期に実施しており、当土地改良区では噴水の運転時間を延長することで協力しております。レインボーにライトアップされた噴水は、とても幻想的に映しだされていました。

### ■命水の大噴水 噴水期間（通常）

期 間	放水式から10月まで
時 間	午前10時～午後4時まで
運転時間	1時間おきに15分間の噴水

### ■夜間のライトアップ期間（期間限定）

平成29年度は4月22日(土)から30日(日)まで実施されました。





# 平成29年度 施設管理人名簿

○水利施設（水門や揚水機等）の管理をお願いしております。

9月10日までの通水期間中、組合員皆様方のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

番号	区分	地区名	施設名	管理人氏名
1	溜 池	若柳	十三軒	小 原 洋 二
2	溜 池	若柳	大清水	小 原 洋 二
3	溜 池	若柳	萩森	小 原 洋 二
4	溜 池	若柳	愛宕	阿 部 幸 義
5	溜 池	若柳	鳴沢	阿 部 幸 義
6	溜 池	若柳	万治屋敷	佐々木 一 雄
7	溜 池	若柳	野中	佐々木 広 彦
8	揚 水 機	若柳	宮坂	小 原 洋 二
9	揚 水 機	若柳	横沢原	下河辺 良 治
10	除塵機	若柳	宮坂除塵機	小 原 洋 二
11	スクリーン	若柳	箸塚	阿 部 金 市
12	溜 池	小山	万内	遠 藤 克 利
13	溜 池	小山	長堤	小野寺 清 一
14	溜 池	小山	駒込三堤	黒 沢 正 篤
15	溜 池	小山	土手渡	渡 辺 功
16	溜 池	小山	中沢三堤	岩 渕 幸 男
17	溜 池	小山	与四郎	佐 藤 幹 男
18	揚 水 機	小山	屋白	高 橋 康
19	揚 水 機	小山	二ノ台	岩 渕 幸 男
20	水 門	小山	大畠	村 上 春 男
21	水 門	小山	新田堰	吉 田 誠
22	除塵機	小山	駒込除塵機	黒 沢 清 文
23	揚 水 機	小山	1号揚水機	佐 藤 幹 男
24	水 門	南都田	京徳田	石 川 千 早
25	スクリーン	南都田	小十文字・大持	千 田 哲 夫
26	スクリーン	南都田	駒木分水	岩 渕 秀 雄
27	水 門	南都田	鶴田分水	高 橋 重 博
28	水 門	佐倉河	富田	永 井 充
29	水 門	佐倉河	高堰	三 宅 務
30	スクリーン	水沢	大鐘	後 藤 彰太郎
31	スクリーン	水沢	小達堰後田	小野寺 健 寿
32	揚 水 機	真城	植田	千 葉 昌 章
33	水 門	真城	苅又	佐 藤 節 男
34	水 門	真城	長泉寺後	遠 藤 俊 男

番号	区分	地区名	施設名	管理人氏名
35	水 門	真城	塙加羅	菅 原 精 吾
36	スクリーン	真城	志田見沢	小野寺 勝 志
37	スクリーン	真城	中林	深 澤 信 男
38	スクリーン	真城	宮沢	千 葉 久 寿
39	水 門	真城	瀬台野	遠 藤 俊 男
40	揚 水 機	姉体黒石	檜田	志 和 喜 悅
41	水 門	姉体黒石	水ノ口	佐 藤 正
42	水 門	姉体黒石	須江	佐々木 光 生
43	揚 水 機	姉体黒石	内堀	石 川 忠 光
44	揚 水 機	姉体黒石	大明神	石 川 忠 光
45	揚 水 機	姉体黒石	二渡	菅 原 辰 郎
46	スクリーン	古城	栗生沢	小 沢 正 夫
47	スクリーン	古城	板子沢	千 田 市 治
48	スクリーン	古城	明後沢スクリーン	本 平 叶
49	スクリーン	古城	狼ヶ志田	小野寺 和 彦
50	スクリーン	古城	養ヶ森	菅 原 栄 夫
51	揚 水 機	白山生母	白山・沖沼	佐々木 安 彦
52	揚 水 機	白山生母	天王谷起	阿 部 忠
53	水 路	前沢	第7号用水路	石 川 芳 雄
54	水 路	前沢	第8号用水路	佐 藤 弘 行
55	溜 池	前沢	一町歩	福 田 進
56	溜 池	前沢	高堤	鈴 木 松 雄
57	溜 池	前沢	出口	浦 川 公 悅
58	溜 池	前沢	千代治(1)	佐 藤 弘 行
59	溜 池	前沢	千代治(3, 4)	高 橋 光 夫
60	溜 池	前沢	三町歩	高 野 與 七
61	揚 水 機	前沢	太郎ヶ沢(1)	小野寺 俊
62	揚 水 機	前沢	太郎ヶ沢(2)	小野寺 俊
63	揚 水 機	前沢	大桜	門 脇 良 一
64	溜 池	前沢	半蔵	蜂 谷 庄 一
65	溜 池	永栄	北沢	柴 田 晃
66	揚 水 機	永栄	谷木前	柴 田 武 志
67	水 門	永栄	中島	及 川 勉
68	水 門	永栄	大屋敷	佐 藤 栄 一



## 賦課金の納入についてお知らせ

一般賦課金	賦課期日 ..... 平成29年 4月 3日 納期限 第1期 ..... 平成29年 5月 1日
償還賦課金	第2期 ..... 平成29年 11月 30日 賦課期日 ..... 平成29年 7月 3日 納期限 第1・2期 ..... 平成29年 11月 30日

### ※前納報奨金について

一般賦課金については**第1期の納期限**、償還賦課金については**分納期限（本年は7月31日）**までにそれぞれ全納されると、一般賦課金は2期納付額の7%、償還賦課金は2期分納額の3%の前納報奨金が交付されますので、前納報奨金を差し引いた金額での納入となります。

施設・排水使用料	賦課期日 ..... 平成29年 4月 3日 納期限 ..... 平成29年 5月 1日
----------	---

**納期限までに必ず納入下さいようお願い致します。**

**※注意！** 賦課金納入期限を過ぎると、年14.6%の延滞金が加算されますのでご注意願います。

また、督促状を発行した場合には、督促手数料100円が過怠金として加算されます。

## 水路等への転落事故防止について

農作業が本格化する季節を迎え、用水路への転落など農業水利施設における事故の発生が懸念される時期となりました。過去に岩手県内では、農業水利施設において転落等による死亡事故が発生しています。昨年度も、管外で同様の痛ましい事故が発生しております。

本土地改良区といたしまして、防護柵、注意看板等の整備、設置を行い、転落事故を未然に防ぐ管理を行って参りますので、組合員の皆様におかれましても、水路やため池は危険だととの認識をお願いいたします。特にお年寄りや子供達に対し事故防止の注意喚起をよろしくお願ひいたします。また、釣り人等を見かけましたら、本土地改良区までご連絡ください。

## 生活ゴミを水路に流さない！ゴミのない水路にしましょう！



水田への農業用水安定供給のため施設管理人の方々は、日々農業用水の取り入れ口のゴミ取りや、水量の調整を行っています。また、幹線水路にはゴミを取り除く機械も設置されていますが、ゴミの処分や保守・修繕には多額の費用が掛かっています。

ゴミの量を減らし円滑な水管理が行えるようご協力をお願いいたします。

## 幹線水路の倒木処理について

### ◆胆沢平野土地改良区が管理する水路に、個人所有の立木が倒れた場合の処理方法

- ①個人所有の立木は、原則として所有者が撤去することとなります。
- ②所有者が遠方にお住まいの場合や、高齢ですぐに対応できない場合には、土地改良区にご連絡下さい。

連絡先：胆沢平野土地改良区 水利整備課

電話 0197-24-0171 / 緊急連絡先 080-1696-2925





## 胆沢平野土地改良区 配置図

## 総務課

期限付 契約職員 千葉 明生 115● 理事長室付 主事補 佐々木悠美 113● 会計係 係長 渡辺めぐみ	総務係 主事 佐々木 稔 114● 総務係 係長 佐々木 渡
115● 理事長室付 主事補 佐々木悠美 113● 会計係 係長 渡辺めぐみ	総務係 主事 佐々木 稔 114● 総務係 係長 佐々木 渡
115● 理事長室付 主事補 佐々木悠美 113● 会計係 係長 渡辺めぐみ	総務係 主事 佐々木 稔 114● 総務係 係長 佐々木 渡
115● 理事長室付 主事補 佐々木悠美 113● 会計係 係長 渡辺めぐみ	総務係 主事 佐々木 稔 114● 総務係 係長 佐々木 渡

総務課  
課長補佐  
●112  
小原 朱美

総務課長  
●111  
千葉 英宏

## 企画換地課

期限付 契約職員 千葉 弘江 125● 換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 千田 武則 124● 換地係 主任 千田 智和	換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 佐藤 貴浩 ●123 換地係 係長 野村 弥 ●121
期限付 契約職員 千葉 弘江 125● 換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 千田 武則 124● 換地係 主任 千田 智和	換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 佐藤 貴浩 ●123 換地係 係長 野村 弥 ●121
期限付 契約職員 千葉 弘江 125● 換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 千田 武則 124● 換地係 主任 千田 智和	換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 佐藤 貴浩 ●123 換地係 係長 野村 弥 ●121
期限付 契約職員 千葉 弘江 125● 換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 千田 武則 124● 換地係 主任 千田 智和	換地係 主事 千田 祐介 ●122 換地係 主事 佐藤 貴浩 ●123 換地係 係長 野村 弥 ●121

企画換地課  
課長補佐  
●121  
菅原 宏昭

企画換地課長  
●120  
小野寺和人

## 水利整備課

期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141	期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141
期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141	期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141
期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141	期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141
期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141	期限付 契約職員 菅原 清実 143● 施設係 主事 高橋 寿寛 ●142 施設係 主任 後藤 弘利 146● 施設係 係長 村上 潤 ●141

水利整備課  
課長補佐  
●145  
石川 康幸

水利整備課長  
●160  
佐藤 正喜

## 総務課

総務課会計係 主事 伊藤 早織 152● 総務課会計係 主事 石川 美香	総務課 期限付契約職員 高橋 和恵 ●153 水利整備課 期限付契約職員 柴田 巳幸
総務課会計係 主事 伊藤 早織 152● 総務課会計係 主事 石川 美香	総務課 期限付契約職員 高橋 和恵 ●153 水利整備課 期限付契約職員 柴田 巳幸

賦課徴収係 主任 阿部 知行 151● 賦課徴収係 係長 佐藤 勇一	賦課徴収係 主任 加藤あすか ●154 賦課徴収係 主事 千葉佐知子
賦課徴収係 主任 阿部 知行 151● 賦課徴収係 係長 佐藤 勇一	賦課徴収係 主任 加藤あすか ●154 賦課徴収係 主事 千葉佐知子

## 賦課徴収課

賦課徴収課長  
●150  
及川 英彦



## ～新人研修編～

現在、研修中の  
佐々木悠美主事補です。

初々しいなあ

## 1 研修の内容は…

まずは  
現場を覚えて

かんばります

土地改良区の仕事について  
テキストを使っての研修など  
様々あります。

## 3

ふふふ

胆沢平野の

アクア君は入区して  
何年目なの?

意外に  
大先輩なのね~

内閣分水丘と同じ  
昭和39年入区だから  
53年目だよ!!

平成29年度4月職員人事異動一覧表

(平成29年4月1日付)

氏名	旧 所 属				新 所 属			
	課	係	職名	兼職	課	係	職名	兼職
千葉 英宏	企画換地		課長		総務		課長	
小野寺和人	総務		課長		企画換地		課長	
菅原 宏昭	企画換地		主査		企画換地		課長補佐	昇格
村上 潤	企画換地	換地	係長		水利整備	施設	係長	
野村 弥	総務	総務	係長		企画換地	換地	係長	
佐々木 渡	水利整備	施設	係長		総務	総務	係長	
千田 武則	水利整備	施設	主事		企画換地	換地	主事	
伊藤 早織	企画換地	換地	主事	企画係	総務	会計	主事	
鈴木明日香	総務	総務	主事		企画換地	企画	主事	
佐々木悠美	—	—			理事長室付		主事補	新採用

## フェイス

## 職員紹介

4月1日付けで職員を採用いたしました。



理事長室付  
(研修期間)

佐々木悠美

出身地：奥州市水沢区  
真城出身

## ●今後の抱負

「仕事は組合員のために」をモットーに1日でも早く、組合員皆様方のお力になれるよう努力して参ります。

## 編集後記

去る4月21日、胆沢平野に本格的な農作業の始まりを告げる放水式がおごそかに執り行われました。今年の春は好天が続き農作業も順調に進んでいます。農政の大転換ともいるべき平成30年度問題を目前に、不安な気持ちは否めませんが、本土地改良区のシンボルである円筒分水工から勢いよく流れる「命の水」に明るい未来と五穀豊穣を願うものです。

## □広報編集委員

委員長：吉田力雄総務担当代表理事

副委員長：佐々木統治事業担当代表理事

編集委員：佐々木稔、伊藤早織（総務）

大村儀樹、鈴木明日香（企画換地）

佐藤正喜、高橋寿寛（水利整備）

及川英彦（賦課徴収）